

こんにちは ふくま健治です

活動報告ニュース
2020年1月号

2020年、今年も暮らしと平和を守るため全力で頑張ります。



(大分駅前、大分市後援会のみなさんと)

1月4日、大分駅前、新春街頭演説会をおこないました。私は、昨年のいっせい地方選挙・参議選のご支援に感謝するとともに、消費税5%減税で景気回復を。自衛隊の中東派遣閣議決定に抗議し、撤回すること。地方政治においても、住民の暮らし第一の政治の流れをつくろうと訴えました。

大分市後援会みなさんものぼりや要求ポスターをもって参加しました。消費税5%減税の署名にもとりくみました。

年越し宣伝一春日神社であいさつ



(堤県議と春日神社にて)

大晦日(12月31日)23時30分から元旦(1月1日)0時30分まで、初もうで客に、昨年の支援への感謝と新年あいさつを交わしました。

生保基準引下げに不服審査請求



(審査請求する守る会のみなさん) ました。

昨年12月24日、昨年10月からの生活保護基準引き下げに対する不服審査請求87名(大分市と別府市分)を審査庁である大分県に提出をし

私も代理人として出席し、発言しました。今後審査庁での口頭意見陳述なども行われる予定です。

風力発電を考える集い開かれる

昨年12月21日、大分公民館研修室で開催しました。臼杵市、大分市で、風力発電計画がすすめられている周辺住民の方々などが参加しました。



(大分公民館研修室)

私は、佐賀関半島に計画されている2か所の風力発電計画の経過と計画内容について報告しました。

臼杵市佐志生や佐賀関の関係住民の方からは、自然環境や健康被害を心配する発言もありました。

今後、関係住民の暮らしを守る立場から、継続的な活動をすすめていくことになりました。

大分市総合計画へ修正意見提出

大分市総合計画「大分創造ビジョン2024」第2次基本計画(素案修正案)に対する党大分市議団としての意見を提出しました。



「身近」住民サービスの後退を招く「広域連携」削除、行政改革の基本姿勢を見直し「市民の暮らし最優先に」、ワンコインバス事業の復活

「豊予海峡ルート整備」に財源を使うべきではない。など、42項目の修正意見を提出しました。

——生活相談日誌——

●交通事故の補償 ●公営住宅の住み替え ●税の修正申告 ●介護保険料高騰 ●国保税の分割納付 ●保育所入所 ●自転車同士の交通事故 ●生活保護収入認定の取扱いなど、など年末年始も多くの相談に対応しました。

暮らしや地域の 要求をお寄せください

ふくま健治生活相談所

大分市東大道3-2-6
546-4505 (FAX兼用)
携帯090-2714-5612

